



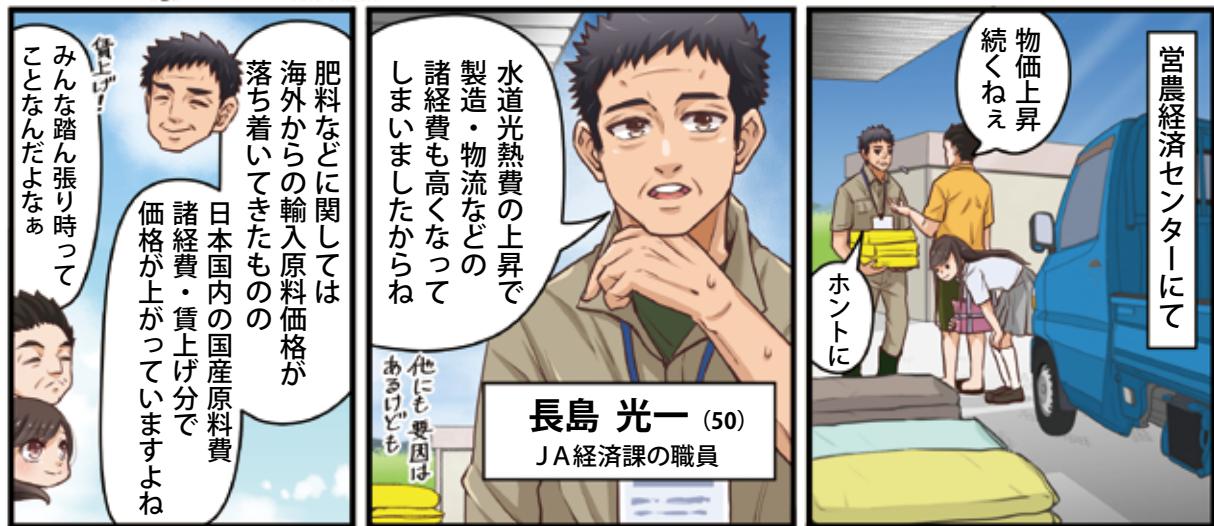
第113話 まんが:じつく

~経済課より~

肥料・農薬の予約申し込みでコスト低減を!



主人公の一人瀬なおわんは、現在地元の高校に通う16歳。いろいろ就職か進学か決める時期。JAに勤めていた姉の話を聞きながら、将来の自分を見つめます。肥料や飼料などの生産資材の価格高騰が続く中、JAでは事前予約受け付けで生産者のコスト低減を図っています。



編集後記

▽8月は連日の30℃超えに加え、熱帯夜の日も多く、連日、熱中症警戒アラートが発令されました。季節は秋ですが、まだ暑い日が続いている。秋の収穫作業の季節となりました。寒暖の差などで夏の暑さの疲れも出る時期です。作業をする際には、熱中症対策も万全にしておきましょう。

(及川)

▽新型コロナの分類が5類に引き下げられ、各地で夏祭りも盛大に行われました。

J Aでは、一関夏まつり2日目のくるくる踊り大パレードに参加し、管内の小菊とリンドウをプレゼントしながらPRしました。

▽間もなく稲刈りの時期を迎えますが、9月も気温が高い予想です。熱中症にはまだ注意が必要のようですね。(宮崎)

